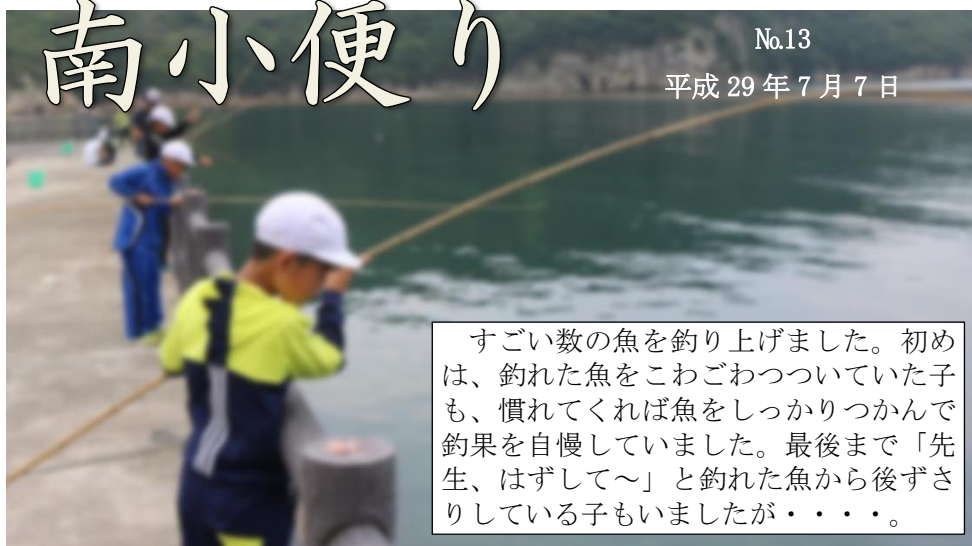


今年の自然学校のテーマは「**つながろう自然
つながろう仲間**」。5年生の中でどうやって決めたのかは知りませんが、まったくもって真っ当なめあてだと思います。わたしは、1日目から3日目の途中まで5年生と一緒にだったのですが、成功や失敗を繰り返しながらめあてにしっかりと挑んでいました。

いえしま自然体験センターは家島諸島の西島にあるのですが、姫路港から船で45分ほどかかります。船のデッキに出て潮風に吹かれることの気持ちよいこと。島に上陸してから30分ほど山の中を歩いてやっとセンターに到着となります。途中、坂道を登り切ったところで一息つく、そこは高台になっていて眼前に圧倒的な自然が現れます。見渡す限りの空と海と緑が広がり、その中にこれから活動する施設が点在しています。見事な演出だと思います。姫路港を船で出発し、人が住む家のない島に到着し、誰にも出会わない山道を重い荷物を持って歩き続け、いきなりの景色。少しずつ日常を離れ、この景色を前にして、今から非日常が自然学校が始まることをしっかりと感じます。子どもによって違うでしょうが、大きな期待と小さな不安とともに。便利じゃないのですが、自然学校にとって真っ当な場所だと思います。

そんな自然学校での南っ子たちの様子は、次号で写真とともにお届けします。



すごい数の魚を釣り上げました。初めは、釣れた魚をこわごわつついていた子も、慣れてくれば魚をしっかりつかんで釣果を自慢していました。最後まで「先生、はずして～」と釣れた魚から後ずさりしている子もいましたが……。



6年生が、全校集会で修学旅行の様子をテレビニュース風に発表してくれました。レポートあり、クイズあり、劇ありで、笑いのツボを押さえての楽しい発表でした。きっと、5年生は来年が楽しみになったことでしょう。

先週は、**マット運動教室**を開きました。保育園でもしっかり教えてもらっているので上手な低学年にびっくり。マット運動の基本になる逆立ちもご覧のとおり。もっとたくさん参加したらいいのになあと、ちょっと残念でした。

今年も大久保雅先生に来ていただいて、**絵手紙**の指導をしてもらいました。今年のテーマはカニ！いろんなカニがはがきの中で楽しそうに動いています。「暑いのでお体に気をつけて」などと、かわいい言葉が添えられていました。

昨日、男の子が校長室を覗いて、「お兄ちゃんは、まだ帰ってこないの？」と尋ねてきました。5年生にお兄さんがいる男の子です。「お兄ちゃんがいなかったらさびしいやろ？」と聞き返すと、「い～や～。」と小さな声で答えました。そして、「お兄ちゃんが帰ってきたら、一緒にスケボーしよ～」と、さっきより大きな声で言いました。それから、「ぼくの先生もおれへんねん。」とつぶやきました。「明日、帰ってくるで。」と言うと、「うん。」と言って姿を消しました。行く者にとっても、待つ者にとっても自然学校なのです。